

目黒区民センターの将来を考える大学生ワークショップ 実施結果について

実施日時：令和2年10月11日（日）13：00～16：30

会 場：目黒区総合庁舎（南口エントランス）

参 加 者：東京音楽大学、東京工業大学、東京都市大学の学生 計25名

※新型コロナウイルス感染症対策について

参加者数は収容定員（同等程度の会議室広さを基準に算出）の半分以下とし、マスク着用、検温、アルコール消毒、換気の実施、緊急連絡先の確認を行いました。

当日のプログラム

1 区民センターの概要と新しい区民センターの検討経緯紹介

区から、現状の区民センターが果たして来た役割と課題、新たな区民センターに求められる機能について紹介しました。



2 グループワーク

①「好きな場所、行きたくなる場所」「区民センターを見学して感じたこと」について、若い世代が求めるものと、現状の区民センターから感じた良い点・気になる点を出し合い、ギャップ等について意見を出し合いました。



②「新たな区民センターに求められる空間・仕組み」について、アイデアを出し合い、「それらをどのように実現するか」について、各大学の専門性を活かしながら検討を深めました。



3 成果発表

グループごとに話し合った内容を発表し、質問回答を通して議論を深めました。

1 好きな場所、行きたくなる場所ってどんなところ？

遊べる場所

自然を感じられるところ（川沿い・公園・海）

写真を撮りたくなる場所

サイクリングロード

地元のごはん屋さん

2 区民センターを見学して感じたことは？

良い点

- ・図書館の造りが変わっていて、動線が複雑で面白い
- ・体育館が広い

気になる点

- ・図書館は狭く、バリアフリー対応ができていない
- ・会議室が使いにくそう、使われていない部屋が多い
- ・公園が狭い

3 新たな区民センターに求められる空間・仕組みのアイデアをどのように実現する？

提案コンセプト

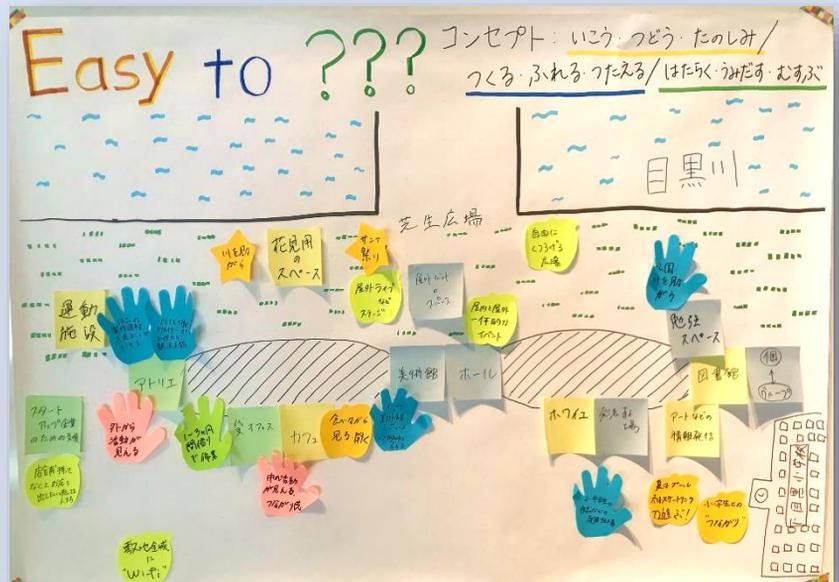
Easy to ???

アイデア

- ・区民センターの入りづらさを解消し、目黒川に来る人や近隣地域の人や小学校に通う児童に来てもらえる空間づくり
- ・活動の目的となるホール・美術館・図書館を内側に配置

実現させるには？

- ・アトリエ、美術館・ホール、図書館の間に広場を設けてアトリエのアートや小学生の作品展示をしたり、図書館でアートの情報発信を行うなどして各施設機能を連携させる。
- ・芝生公園を目黒川に隣接させて、公園と施設で屋内と屋外の一体的なイベントを実施する。
- ・アトリエでは作品の制作過程を見ることができたり、アトリエで働くクリエイターが子供たちにアート教室を開く。
- ・スタートアップ企業・店舗支援のための貸しオフィス・店舗を設ける。



1 好きな場所、行きたくなる場所ってどんなところ？

雑貨屋・洋服屋・カフェ

季節を感じられるところ（目黒川・公園）

屋内×少人数、屋外×大人数

スポーツができる場所

繁華街・飲食店
（自由が丘・渋谷）

2 区民センターを見学して感じたことは？

良い点

- ・高齢者・子どもの利用が多い
- ・敷地が広い、緑が多い
- ・美術館がキレイ

気になる点

- ・学生の利用が少ない
- ・各施設の場所が分かりづらい
- ・大きな橋が活用されていない
- ・川沿いの景色があまり知られていない
- ・会議室のターゲットが不明

3 新たな区民センターに求められる空間・仕組みのアイデアをどのように実現する？

提案コンセプト

卵白 Learn Park

～黄身も出ちゃうよ～

アイデア

- ・勉強する人がいる時間帯もあれば、ご飯を食べる人がいる時間帯もある
- ・変わり続ける施設（学生が利用したり高齢者が利用したり、いろいろな用途で使える）



実現させるには？

- ・皆が使う空間（図書館、利用方法を限定しないオープンスペース、自分たちでレイアウトできる部屋）を中心として、その周りにこども施設（児童館・遊具）、スポーツ施設（プール、体育館・ジム）、芸術施設（美術館、アートギャラリー、ホール、防音機能付きの個室）を配置する。
- ・周囲から入りやすいように、建物の周りを自然で囲み、建物自体もガラス張りにする。周囲の自然の中イベント、お祭り、ヨガ教室等が開催される。

1 好きな場所、行きたくなる場所ってどんなところ？

「動」の刺激：にぎやか、ワクワク

「静」の刺激：知識・学びの場

屋上庭園

落ち着く、おいしいカフェ

ぼーっとできる場所

2 区民センターを見学して感じたことは？

良い点

- ・敷地が広い
- ・緑が多くて屋外活動ができそう
- ・子供が多い
- ・図書館が独特で、クラシックな雰囲気

気になる点

- ・古い、暗い、開放感がない
- ・何があるかわかりにくい
- ・交流できなさそう
- ・バリアフリー対応が出来ていない
- ・会議室は同じような部屋が多い

3 新たな区民センターに求められる空間・仕組みのアイデアをどのように実現する？

提案コンセプト

幅広い世代、 いきもの 空間をこえた つながり

アイデア

- ・親子で使う、世代を超えてつながりあう
- ・ペットと楽しめる空間
- ・ぐるぐる回れる回遊路（ランニングコース・犬の散歩コース）

実現させるには？

- ・屋内と屋外の緩衝地帯として広場を二つ設ける。小学校寄りの広場はにぎやかな空間（ペットと共に楽しめる屋外コンサート、ドッグラン）、建物の間の中央の広場は、休憩したり、美術館の展示を行う空間にする。
- ・幅広い世代が使えるようにする。（ホールは子供から高齢者まで使えるように）
- ・建物全体が美術館のような、展示できる場所を色々なところにつくる。



1 好きな場所、行きたくなる場所ってどんなところ？

文化：図書館、ホール

運動：体育館

憩い：カフェ、会話ができるスペース

街：自由が丘、横浜、新宿

自然：風通しの良い場所、木があるところ

2 区民センターを見学して感じたことは？

良い点

- ・子供が多い
- ・緑がたくさんある
- ・美術館がキレイで落ち着いた雰囲気

気になる点

- ・目黒川とつながるようにした方が良い
- ・敷地に段差・階段多く、入り口が狭い
- ・ホールに楽器を運搬しやすい動線が必要
- ・ホール客席の前側を可動式にできると良い

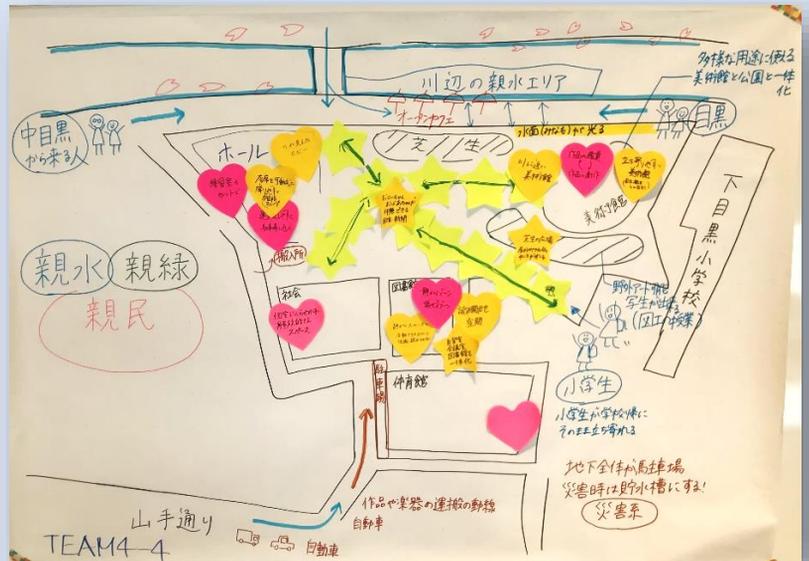
3 新たな区民センターに求められる空間・仕組みのアイデアをどのように実現する？

提案コンセプト

親水・親緑 親民

アイデア

- ・目黒川からの動線と防災の観点を意識
- ・図書館・自習室でも、静かなスペースと話せるスペースの両方設ける。
- ・芝生の空間を散歩すると各機能につながるイメージで公園・川と美術館を一体的に整備
- ・美術館は、作品数が少なくても地域住民が立ち寄りやすい美術館にする。



実現させるには？

- ・川とのコラボレーションを意識して、親水エリアにオープンカフェで、にぎわいを持たせる。
- ・美術館に隣接する芝生の広場の中に野外アートが設ける。（小学生が図工の授業で写生）
- ・ホールは使いやすいように練習室や可動式の座席、スロープを設けて、楽器も搬入しやすいように搬入用の駐車場を隣接させる。
- ・特定の目的のみで使う施設は奥に配置する。

1 好きな場所、行きたくなる場所ってどんなところ？

街：人が見え、人が集まる場所

リラックス：公園、お風呂

人がいる×静：人がいる×動

日常のワクワク：ショッピングセンター

非日常のワクワク：フォトジェニックな場所

2 区民センターを見学して感じたことは？

良い点

- ・川に面した立地
- ・子供の利用が多い

気になる点

- ・外観から中の機能が見えない
- ・川沿いから入りにくい、動線がわかり辛い
- ・機能が独立していて「部屋ごと」な印象
- ・会議室は同じ形の部屋が沢山あり、大きさが決まっていて使いにくい

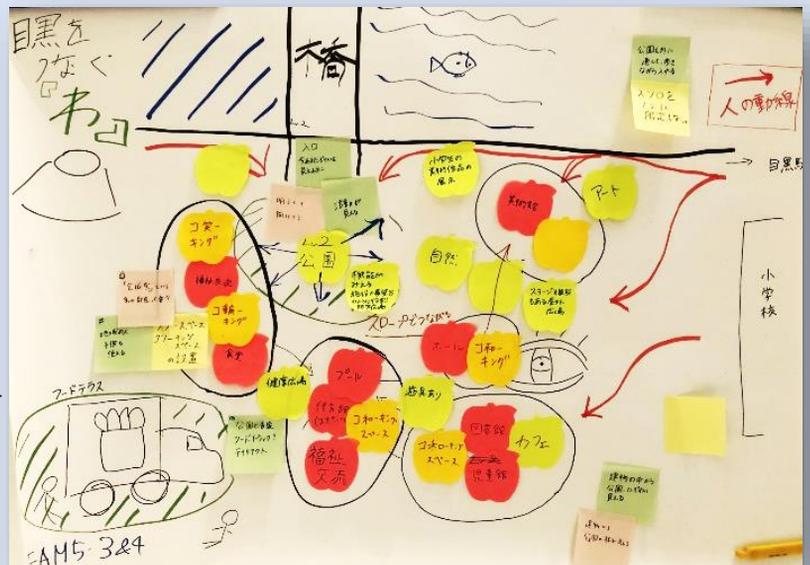
3 新たな区民センターに求められる空間・仕組みのアイデアをどのように実現する？

提案コンセプト

目黒をつなぐ 「わ」

アイデア

- ・コワーキングをキーワードに（子、和、輪、笑）
- ・食堂と公園の組み合わせ。キッチンカーが公園に来るようなイメージ
- ・橋から川を渡ってくる人の流れをにぎわいにつなげる。



実現させるには？

- ・2階レベルの橋からつながる公園も2階レベルにして、防災機能を持たせる。
- ・公園を活用して各機能を「グラデーション」でつなげることを意識し、機能が似ている施設同士を連携させる。（通りにアート作品展示、美術館の近くにイベントステージ機能を持った屋外広場、小学校の近くに児童館）
- ・「会議室」という名前の部屋は必要？
- ・地域の子どもも使えるフリースペース、コワーキングスペースを設置する。（オフィス仕様のコワーキングスペースだけでなく、人々の交流の場としてのコワーキングスペース）

1 好きな場所、行きたくなる場所ってどんなところ？

自然あふれる場所

有料だが便利

Wi-Fiのあるカフェ

無料で自習できるオープンスペース

映画館、銭湯

イベント：音楽・展示・食

2 区民センターを見学して感じたことは？

良い点

- ・自然が多く、景色が良い
- ・美術館がきれいで、雰囲気が良い
- ・体育館・ジムが安い
- ・屋外プールが広い

気になる点

- ・美術館は常設展があると良い、浮いている
- ・図書館は自習スペースが少ない
- ・会議室にWi-Fiがない、同じ様な部屋が多い
- ・屋外プールが夏場2か月だけしか使えない
- ・公園が狭く、暗く、子供が遊びづらい

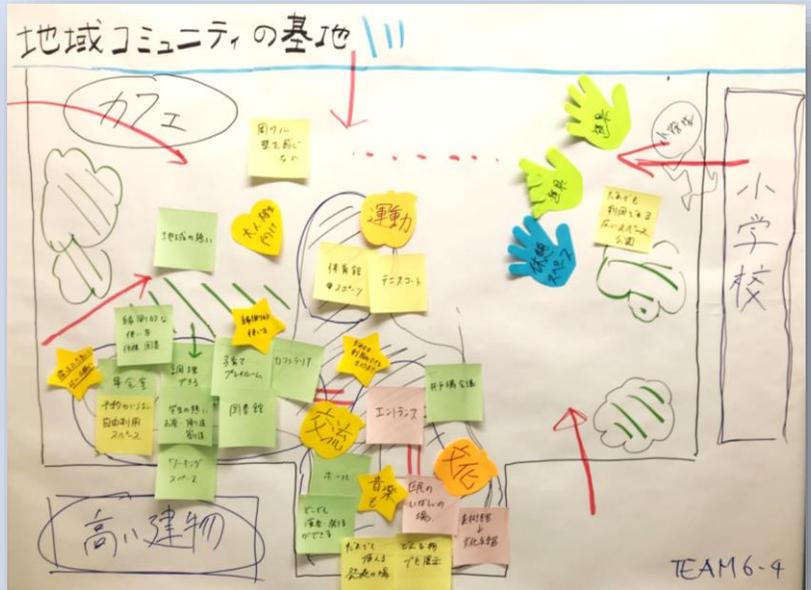
3 新たな区民センターに求められる空間・仕組みのアイデアをどのように実現する？

提案コンセプト

地域コミュニティの基地

アイデア

- ・囲われているイメージなので、公園に人が溜まる空間、寄り道、井戸端会議できるような空間
- ・話し相手がいるような地域の交流が生まれる縁側のような空間
- ・演奏イベントもできるような美術館
- ・市民農園で出来た作物を調理室で料理できる



実現させるには？

- ・外部からの視界が取れるように公園や建物の配置を工夫する。
- ・コミュニティ交流ができる川沿いのカフェやオープンスペースをつくる。
- ・文化（美術館・ホール）・運動・それ以外（図書館・会議室・ワーキング）の3種類でそれぞれの機能をまとめて配置